

一般質問

山岡光広議員 12月12日(木)、安井直明議員
12月13日(金)、小西喜代次議員 12月17日
(火)にそれぞれ一般質問を行いました。

12月定例議会

改選後初議会。選挙公約、願い届ける



山岡光広議員

台風18号被害の一日も早い復旧と災害に強いまちづくり。原発再稼働を許さず廃炉へ・県のシュミレーションに対する認識、二歳半健診の実施、コメの生産調整「減反廃止」と甲賀市の農業について質問。

台風関係では、災害現場を調査し市民の切実な要望をもとに、「自然災害による被害を最小限に抑えることは政治の責任であり、国と地方自治体の大事な仕事」と強調。防災計画の見直し、危機管理と市民への情報提供の検証など6つの視点から問題点を指摘、改善を求めました



安井直明議員

日本共産党のアンケートから市民の暮らしや平和について市長の见解を。選挙で出された道路問題や交通安全対策など切実な声と、新年度予算などを質問。

獣害対策の強化に対し、防護柵支援を実施。捕獲頭数増に取り組む。また、コミバスの改善をについては、今後に向け調整をする。選挙での地域要望の実現をにに対して、岩室の歩道は要望する。余野の歩道は上野・油日を要望。和野佐山線は用地測量をすすめていく。岩上橋は来年度修繕工事に着手するなどの答弁です。



小西喜代次議員

今回も選挙公約、地元の要望を取り上げました。

中学校卒業までの通院医療費の完全無料化では、計画的に検討していく、特別養護老人ホームの待機者解消に向けて増設は、次期の第6期計画で検討、国保税一世帯一万円の引き下げは困難との答弁。

信楽高原鐵道の早期全面復旧は国・県の対応が決まれば市の方針決める、大戸川・信楽川の浚渫・改修は被害箇所を優先し、計画的にすすめる、県道大津信楽線つけかえ道路の早期開通は、県に要望していくとの答弁。

■12月議会は10月の市議会議員選挙後初の定例議会。27人の議員のうち、25人が一般質問にたちました。議長を除くと1人だけが質問せず。新議員も全員質問し活発な議会でした■日本共産党議員団はこれまでも毎議会全員が一般質問をしてきましたが、これからも今回のような活発な議会を期待します■ただ、提案議案への質疑は日本共産党議員以外は3人で、チェック機関として全議員の質疑が望まれます。(小)

日本共産党甲賀市議員団
市政報告会

●1月7日(火)夜7時半

●サントピア水口を予定

信楽高原鐵道の一日も早い復旧を

信楽地域区長会らが35,136筆署名添えて市長に要望

台風18号による豪雨で橋脚が流失した信楽高原鐵道。ようやく再開に向けてレールの撤去工事が16日から始まりました。この日、信楽地域区長会や信楽高原鐵道利用促進協議会地域が、街頭や地域で集めた35,316筆の署名を添えて「一日も早い復旧を、支援を」と中嶋武嗣市長にズシリと重い要望署名を手渡しました(写真)。地元出身の市議らも同席しました。



日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2013年12月22日 NO137



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しん 赤旗

日刊●月3,400円
日曜版●月800円